

2018年7月4日

「専門」資格更新時の  
教育・研究活動ポイントの詳細について

- ・以下のポイント制において、5年間に30ポイント以上が必要です。（小数点以下は切り捨て）
- ・D）～F）、H）のその他の大会・学会については、学会事務局まで可否を確認ください。

A) 日本スピリチュアルケア学会への参加、5年間で2回（必須）：5p

上記に加え、1回以上学術大会へボランティア参加した場合は更に2p加算

B) 論文：15p

- ・単著 15p
- ・共著 申請者が自己申告で貢献度を明示  
(10段階で示し、それに従いポイント0.1～1.0倍する)。

C) 本（翻訳書を含む）：20p

- ・単著 20p
- ・共著 申請者が自己申告で貢献度を明示  
(10段階で示し、それに従いポイント0.1～1.0倍する)。

D) 日本スピリチュアルケア学会での口頭発表：10p

- ・単独発表 10p
- ・共同発表 申請者が自己申告で貢献度を明示  
(10段階で示し、それに従いポイント0.1～1.0倍する)。

E) その他の口頭発表することでポイントになる学会・研究会：10p

- ・単独発表 10p
- ・共同発表 申請者が自己申告で貢献度を明示  
(10段階で示し、それに従いポイント0.1～1.0倍する)。

【留意点】

- ・抄録または発表スライドなどを提出。
- ・内容に「スピリチュアル・スピリチュアルケア・スピリチュアリティ」などの用語が入っていること。

F) 学会等ポスター発表：5p

- ・単独発表 5P
- ・共同発表 申請者が自己申告で貢献度を明示

(10段階で示し、それに従いポイント0.1～1.0倍する)。

**【留意点】**

- ・抄録または発表ポスター内容を提出。
- ・内容に「スピリチュアル・スピリチュアルケア・スピリチュアリティ」などの用語が入っていることが条件となる。

G) 講演・研修会・勉強会・シンポジウムの、発表または講師：5p

**【留意点】**

- ・スピリチュアルケアに関連する内容であること。
- ・プログラム団体による実践研究発表会での発表も含む。
- ・チラシや発表資料などを提出。

H) 「認定プログラム」の科目担当：5p

**【留意点】**

- ・1科目担当 5p
- ・1科目内での担当回数は問わない。
- ・教育・実習補助（チューター、TA含む） 3p

I) 参加することでポイントになる学会・研究会：1p

- ・以下の学会、研究会とする。

日本臨床死生学会

日本仏教看護・ビハーラ学会

日本緩和医療学会

日本死の臨床研究会

日本ホスピス・在宅ケア研究会

日本臨床パストラルケア研究会

**【留意点】**

- ・参加を証明するものを提出すること。
- ・その他、スピリチュアルケアに関係するものがあれば、プログラム等を提出し、可否を判断する。
- ・プログラム団体による実践研究発表会の参加もポイントに含む。
- ・今後、随時、ポイントとなる学会・研究会は追加していく。